



第37回(平成25年度)

久留米市民意識調査 報告書

 水と緑の人間都市・久留米

はじめに

平成17年の1市4町合併から、今年で10年目を迎えました。

現在久留米市は、先日正式名称が決まりました六ツ門地区に建設中の「久留米シティプラザ」をはじめ、北部一般廃棄物処理施設の整備、WHO（世界保健機関）セーフコミュニティ協働センターが提唱する「セーフコミュニティ」の国際認証取得、都市計画道路東合川野伏間線の全線開通、さらには定住促進や新たな雇用創出につながる産業の集積など、将来に向けて発展するための礎を築き、久留米のまちが“住み続けたいと思えるまち 日本一住みやすいまち”となることを目標に、市政に取り組んでいます。

さて、今回で37回目を迎える市民意識調査では、「行政施策（重要度・満足度）」「都市ブランド」「観光」「文化芸術」「子育て環境」「教育」「障害者福祉」についてご意見をうかがいました。これらの調査結果はそれぞれのテーマにおける取り組みをさらに進めるための基礎資料として活用してまいりたいと考えています。

この調査の実施にあたり、アンケートに回答いただいた市民の皆さまをはじめ、調査にご協力いただいた方々に心から感謝いたしますとともに、今後も市政の運営にご理解とご協力をたまわりますようお願い申し上げます。

平成26年3月

久留米市長 榎原利則

目 次

I	調査の概要	
1	調査の目的	1
2	調査の方法	1
3	調査項目	1
4	地域区分および回収状況	4
5	標本の構成	5
6	調査票回収不能理由	8
7	調査結果利用上の注意	8
II	調査結果の分析	
第 1 章	行政施策	11
1-1	施策の重要度・満足度の得点化	11
1-2	重要度・満足度の経年比較	16
1-3	重要度・満足度のプロット図	19
1-4	特に力を入れて欲しいもの	23
	考察	27
第 2 章	都市ブランド	33
2-1	久留米市のイメージ	33
2-2	久留米市への愛着	35
2-3	久留米市の住みやすさ	37
2-4	定住意向	39
2-5	久留米市の自慢したいこと	41
2-6	自分自身でできる市のPR方法	44
2-7	ロゴマークやキャラクターの認知	46
	考察	51
第 3 章	観光	57
3-1	久留米市の観光資源	57
3-2	久留米市のイベント	60
3-3	久留米市の食べもの	63
3-4	観光の振興	65
	考察	69
第 4 章	文化芸術	75
4-1	文化芸術の鑑賞や活動	75
4-2	文化芸術のまちづくりのための取り組み	87
	考察	91
第 5 章	子育て環境	94
5-1	子育てのしやすさ	94
5-2	近所の子どもとの接し方	96
5-3	子育て活動への参加	98

5-4	子育てしやすいまちになるための取り組み	102
	考察	105
第6章	教育	109
6-1	子どもをとりまく環境の問題点	109
6-2	小・中学校で特に力を入れてほしいこと	111
6-3	教育行政に期待すること	115
	考察	118
第7章	障害者福祉	123
7-1	障害者虐待防止法の認知と理解	123
7-2	障害を理由とする差別についての認識	128
7-3	障害者への支援策	130
	考察	132
Ⅲ	自由意見Q&A集	135
Ⅳ	使用した調査票と全体集計結果	147-166

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、時代と共に変化する市民意識の動向と現在の多様な市民ニーズを科学的、統計的に把握し、今後の市の施策・事業の検討、推進、評価の基礎データとして活用することを目的としている。

2 調査の方法

(1) 調査地域	久留米市全域
(2) 調査対象者	久留米市に在住する満 20 歳以上の人
(3) サンプル数	2,000
(4) 抽出方法	住民基本台帳からの二段無作為抽出法
(5) 実査方法	調査票を郵送し、調査員が訪問回収を行う郵送法併用の留置法 (調査票は封筒に封入したものを回収)
(6) 実査期間	平成 25 年 7 月 23 日～8 月 2 日
(7) 回収数 (率)	1,748 票 (87.4%)
(8) 調査の企画と実施	企画 久留米市 協働推進部 広聴・相談課 実施 西日本新聞社 お客さまセンター 調査・マーケティンググループ
(9) 調査結果の分析者	松田光司 (久留米大学法学部国際政治学科 准教授) 武藤桐子 (香蘭女子短期大学 非常勤講師)

3 調査項目

今回の意識調査は、主に①行政施策 ②都市ブランド ③観光 ④文化芸術 ⑤子育て環境 ⑥教育 ⑦障害者福祉 という 7 つのテーマについて実施した。

①行政施策 久留米市新総合計画の指標など 33 項目について、「重要度」、「満足度」等を調査し、より科学的に市民の意識・意向を把握できるように努めた。

②都市ブランド 久留米市の都市ブランド力を評価する市のイメージや、ブランドイメージ発信のためのロゴ・キャラクターの認知状況について調査しました。市民による評価を踏まえ、さらなる取り組みの基礎資料として活用するため、市民の意識、意向をうかがった。

③観光 久留米市の観光に関する市民の「認知度」、「おすすめ度」や、観光振興による効果、取り組むべき施策について調査しました。市民による評価を踏まえ、さらなる取り組みの基礎資料として活用するため、市民の意識、意向をうかがった。

④文化芸術 市民の文化芸術に関する鑑賞や活動の状況、文化芸術振興策について調査しました。文化芸術振興基本計画の次期策定の基礎資料として活用するため、市民の意識、意向をうかがった。

⑤子育て環境 子育てしやすいまちとしての評価や、近所の子どもたちとの接し方、子育て家庭に対する活動への参加意向について調査しました。市民による評価を踏まえ、さらなる取り組みの基礎資料として活用するため、市民の意識、意向をうかがった。

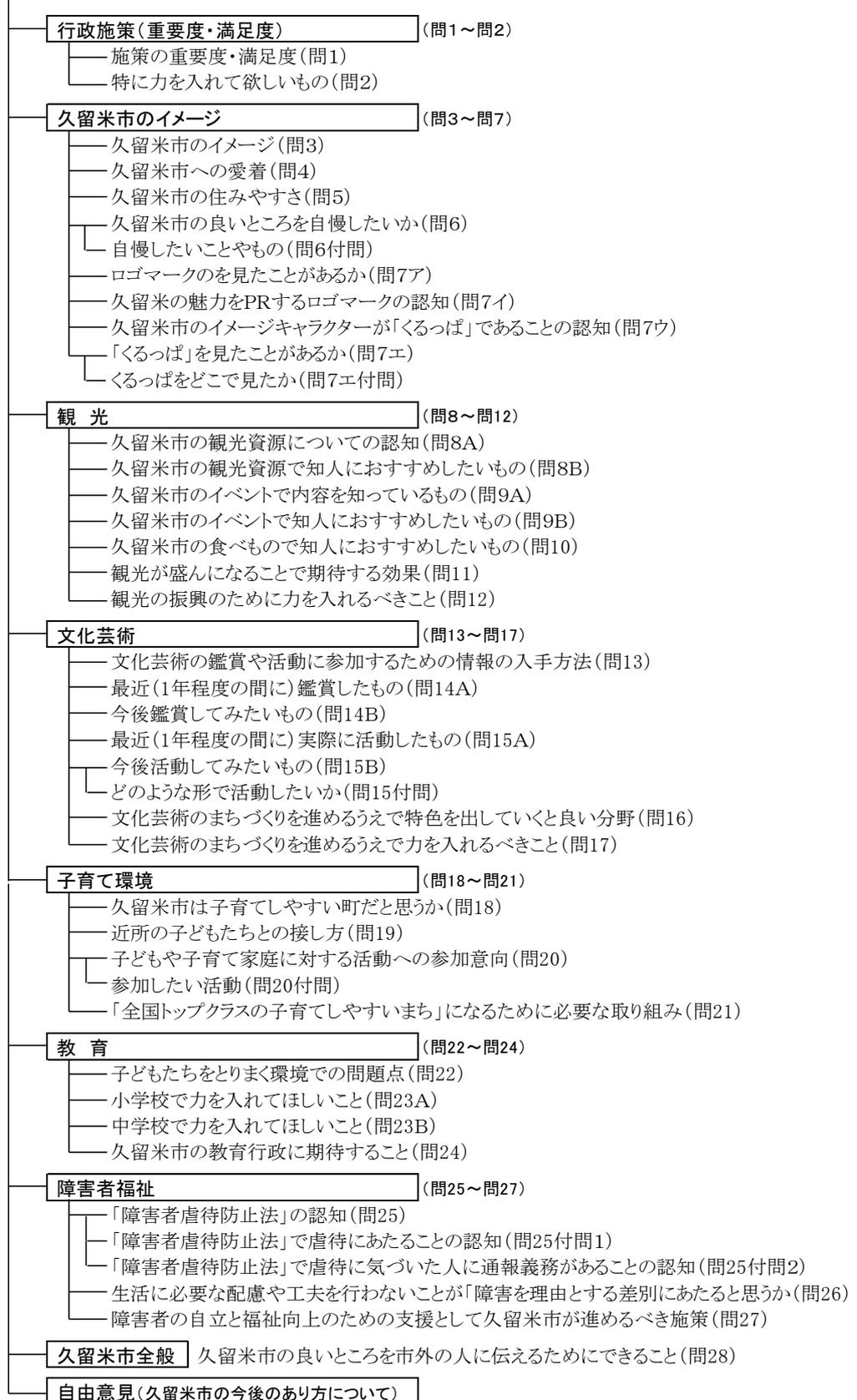
⑥教育 小・中学校の教育で力を入れてほしいことや、久留米市の教育行政へ期待することを調査しました。市民による評価を踏まえ、さらなる取り組みの基礎資料として活用するため、市民の意識、意向をうかがった。



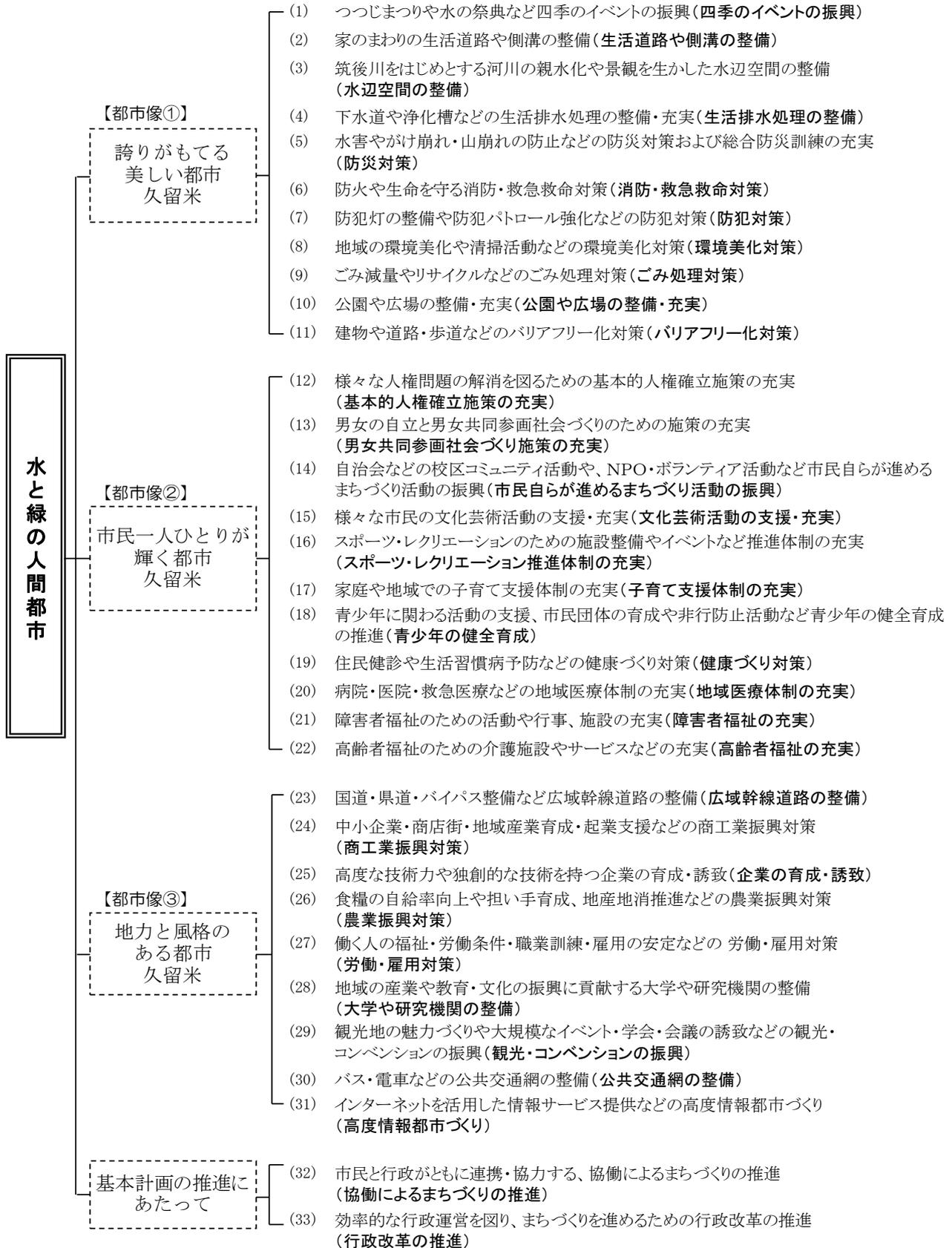
⑦障害者福祉 障害者虐待防止法の認知や理解度、さらには障害者福祉向上のための支援について市民の意識を調査しました。次期障害者計画策定の基礎資料として活用するため、市民の意識、意向をうかがった。

◆設問概要図

平成25年度久留米市民意識調査



平成25年度行政施策分析項目（重要度・満足度各33問）



※ カッコ内は省略後の項目名



4 地域区分および回収状況

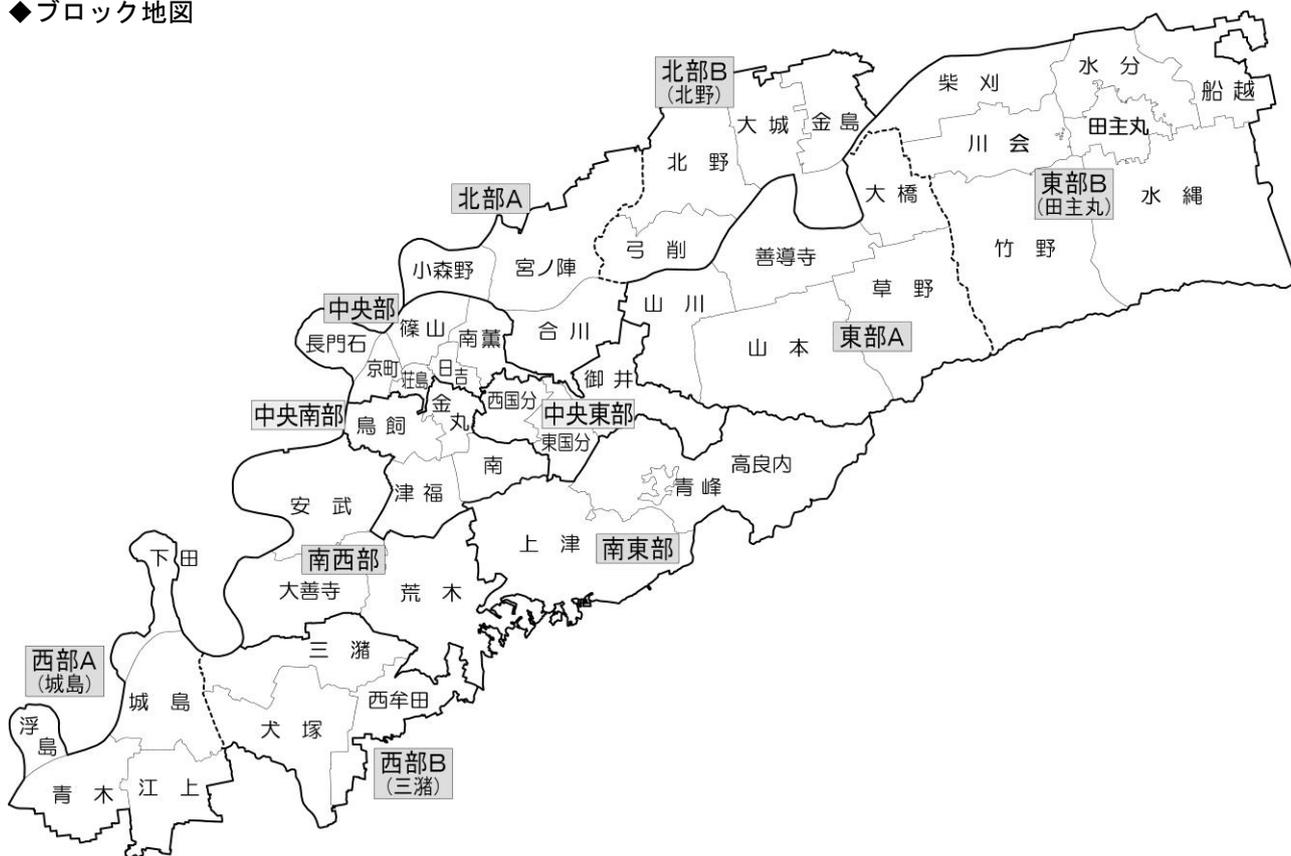
地域別の特性をみるために、市全体を合計 11 のブロックに区分し分析を行っている。なお、各ブロックに対応する小学校区および校区別の有効回収率は以下の通りである。

ブロック	校区	配布数	有効回収数	有効回収率
東 部 A	山川	40	31	77.5%
東 部 A	山本	20	17	85.0%
東 部 A	草野	20	16	80.0%
東 部 A	善導寺	50	43	86.0%
東 部 A	大橋	10	9	90.0%
東 部 B	船越	10	8	80.0%
東 部 B	水分	10	8	80.0%
東 部 B	柴刈	10	7	70.0%
東 部 B	川会	20	18	90.0%
東 部 B	竹野	20	18	90.0%
東 部 B	水縄	20	18	90.0%
東 部 B	田主丸	40	37	92.5%
北 部 A	小森野	30	26	86.7%
北 部 A	合川	90	85	94.4%
北 部 A	宮ノ陣	60	53	88.3%
北 部 B	北野	60	55	91.7%
北 部 B	弓削	20	17	85.0%
北 部 B	大城	30	30	100.0%
北 部 B	金島	20	18	90.0%
中央東部	西国分	110	91	82.7%
中央東部	東国分	80	70	87.5%
中央東部	御井	60	54	90.0%
南 東 部	上津	110	88	80.0%
南 東 部	高良内	70	66	94.3%
南 東 部	青峰	20	18	90.0%
中央 部	荘島	30	27	90.0%
中央 部	日吉	40	34	85.0%
中央 部	篠山	50	39	78.0%
中央 部	京町	40	34	85.0%
中央 部	南薫	70	55	78.6%
中央 部	長門石	40	33	82.5%
中央南部	鳥飼	60	53	88.3%
中央南部	金丸	90	80	88.9%
中央南部	南	110	93	84.5%
中央南部	津福	80	76	95.0%
南 西 部	荒木	80	71	88.8%
南 西 部	大善寺	50	48	96.0%
南 西 部	安武	40	36	90.0%
西 部 A	城島	30	27	90.0%
西 部 A	下田	10	9	90.0%
西 部 A	青木・浮島	20	19	95.0%
西 部 A	江上	20	20	100.0%
西 部 B	犬塚	40	35	87.5%
西 部 B	三瀧	40	33	82.5%
西 部 B	西牟田	30	25	83.3%
	全市	2,000	1,748	87.4%

ブロック	配布数	有効回収数	有効回収率
東 部	270	230	85.2%
北 部	310	284	91.6%
中 央 東 部	250	215	86.0%
南 東 部	200	172	86.0%
中 央 南 部	270	222	82.2%
中 央 南 部	340	302	88.8%
南 西 部	170	155	91.2%
西 部	190	168	88.4%
合 計	2,000	1,748	87.4%

ブロック	配布数	有効回収数	有効回収率
東 部 A	140	116	82.9%
東部B(田主丸)	130	114	87.7%
北 部 A	180	164	91.1%
北部B(北野)	130	120	92.3%
中 央 東 部	250	215	86.0%
南 東 部	200	172	86.0%
中 央 部	270	222	82.2%
中 央 南 部	340	302	88.8%
南 西 部	170	155	91.2%
西部A(城島)	80	75	93.8%
西部B(三瀧)	110	93	84.5%
合 計	2,000	1,748	87.4%

◆ブロック地図



5 標本の構成

◆基本属性

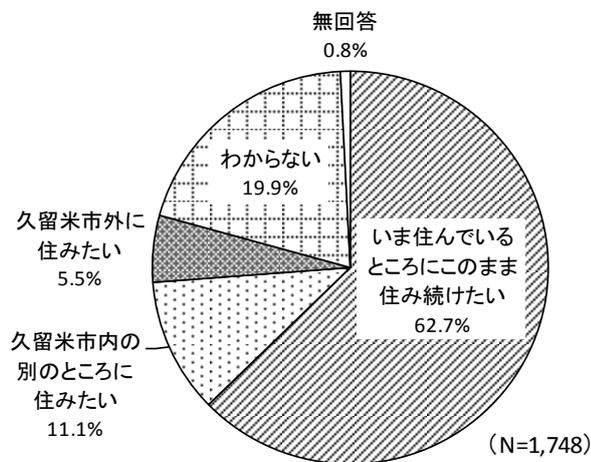
	標本数(票)	性別(%)		年齢別(%)						住まいの形態(%)							
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	持ち家・一戸建て	持ち家・集合住宅(分譲マンション)	借家住宅(一戸建て)	賃貸住宅(アパート、マンション)	・寮など (公務員住宅・社宅)	勤務先給与住宅	その他 間借り・同居、	無回答
全体	1,748	46.8	53.2	12.9	15.8	18.5	18.0	21.9	13.0	63.3	7.4	7.2	19.6	1.7	0.8	0.1	
ブロック別	東部A	116	48.3	51.7	10.3	12.9	24.1	16.4	22.4	13.8	82.8	0.9	2.6	11.2	1.7	0.9	-
	東部B(田主丸)	114	45.6	54.4	9.6	16.7	19.3	19.3	22.8	12.3	86.8	-	3.5	7.9	0.9	0.9	-
	北部A	164	47.6	52.4	17.1	18.9	20.7	13.4	18.9	11.0	50.6	5.5	6.7	32.9	1.8	2.4	-
	北部B(北野)	120	48.3	51.7	14.2	15.0	16.7	24.2	19.2	10.8	85.0	-	4.2	10.0	-	0.8	-
	中央東部	215	46.5	53.5	15.3	15.3	24.7	14.0	16.3	14.4	55.3	8.8	11.2	21.4	2.8	0.5	-
	南東部	172	48.8	51.2	16.9	19.2	11.6	18.0	22.1	12.2	66.3	1.2	7.0	21.5	3.5	0.6	-
	中央部	222	47.3	52.7	11.3	13.1	18.9	20.7	22.5	13.5	39.6	24.8	9.5	23.0	2.3	0.9	-
	中央南部	302	41.7	58.3	13.6	15.2	18.9	18.2	21.9	12.3	49.7	10.9	7.6	29.1	1.7	0.7	0.3
	南西部	155	45.8	54.2	5.8	19.4	15.5	15.5	29.0	14.8	70.3	5.2	5.8	18.1	0.6	-	-
	西部A(城島)	75	52.0	48.0	5.3	9.3	21.3	25.3	26.7	12.0	89.3	-	10.7	-	-	-	-
	西部B(三瀧)	93	52.7	47.3	17.2	16.1	7.5	19.4	23.7	16.1	86.0	2.2	6.5	4.3	-	1.1	-

◆標本の構成

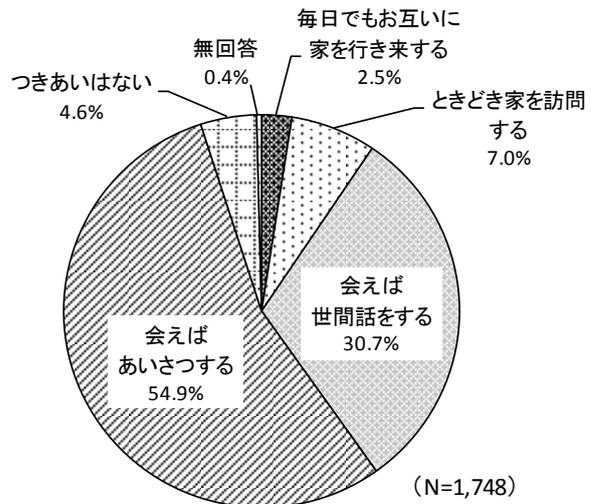
N=1,748		回収数 (票)	比率 (%)
性別	男性	818	46.8
	女性	930	53.2
年齢	20歳代	225	12.9
	30歳代	276	15.8
	40歳代	323	18.5
	50歳代	315	18.0
	60歳代	382	21.9
	70歳以上	227	13.0
	家族構成	単身	175
夫婦だけ		330	18.9
親・子(2世代)		936	53.5
親・子・孫(3世代)		270	15.4
その他		34	1.9
同居家族	無回答	3	0.2
	未就学児	251	14.4
	小学生	215	12.3
	中学生	171	9.8
	上記以外の18歳未満の子ども	176	10.1
	障害者手帳をお持ちの方	192	11.0
	上記に当てはまる人はいない	1,007	57.6
無回答	15	0.9	

N=1,748		回収数 (票)	比率 (%)
職業	農林漁業	49	2.8
	自営業	156	8.9
	給与所得者(常勤)	689	39.4
	パート・アルバイト(学生は除く)	247	14.1
	学生	35	2.0
	家事に専念している主婦(夫)	235	13.4
	無職	321	18.4
	その他	13	0.7
	無回答	3	0.2
住居形態	持ち家・一戸建て	1,107	63.3
	持ち家・集合住宅(分譲マンション)	129	7.4
	借家住宅(一戸建て)	126	7.2
	賃貸住宅(アパート、マンション)	342	19.6
	勤務先給与住宅(公務員住宅・社宅・寮など)	29	1.7
	間借り・同居、その他	14	0.8
	無回答	1	0.1
居住年数	5年未満	163	9.3
	5～10年未満	102	5.8
	10～20年未満	225	12.9
	20～30年未満	321	18.4
	30～40年未満	298	17.0
	40年以上	635	36.3
	無回答	4	0.2

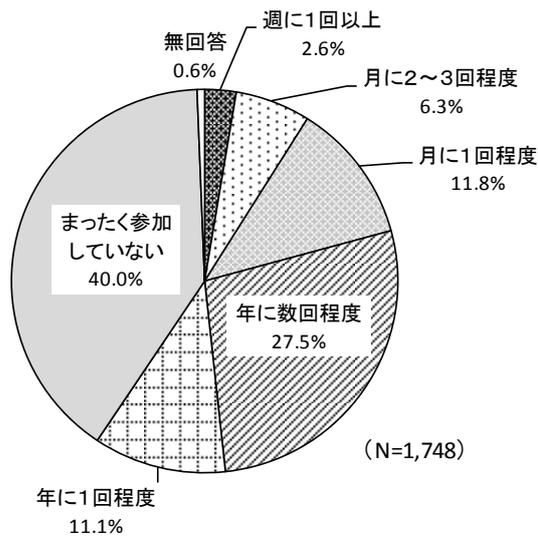
◆久留米市への定住意向



◆近所づきあいの程度



◆市民活動への参加



◆久留米市への定住意向、近所づきあい、市民活動への参加

	標本数 (票)	久留米市への定住意向 (%)					近所づきあいの程度 (%)						
		まといま住み続けたい	たのしいところに住みたい	久留米市内に住みたい	久留米市外に住みたい	わからない	無回答	家にでも来やすい	毎日でもお互い	訪問するとき家を	すえば世間話を	すえばあいさつ	つきあいはない
全体 (カッコ内は標本数)	100.0 (1,748)	62.7 (1,096)	11.1 (194)	5.5 (96)	19.9 (348)	0.8 (14)	2.5 (43)	7.0 (122)	30.7 (537)	54.9 (959)	4.6 (80)	0.4 (7)	
性別 × 年齢別	男性:20歳代	107	42.1	22.4	4.7	29.9	0.9	-	2.8	12.1	73.8	11.2	-
	男性:30歳代	130	47.7	16.2	4.6	30.8	0.8	1.5	2.3	18.5	64.6	12.3	0.8
	男性:40歳代	147	61.2	10.2	2.7	25.2	0.7	0.7	6.1	25.9	63.3	4.1	-
	男性:50歳代	141	72.3	7.1	5.7	14.9	-	-	2.8	32.6	58.2	6.4	-
	男性:60歳代	190	74.2	6.3	1.6	17.9	-	3.2	6.8	36.3	51.6	2.1	-
	男性:70歳以上	103	83.5	7.8	2.9	5.8	-	9.7	13.6	35.9	39.8	-	1.0
	女性:20歳代	118	36.4	14.4	15.3	33.1	0.8	0.8	3.4	9.3	79.7	6.8	-
女性:30歳代	146	41.8	18.5	11.0	26.0	2.7	-	7.5	17.1	67.1	7.5	0.7	
女性:40歳代	176	54.5	11.4	10.2	23.3	0.6	0.6	4.0	36.4	54.0	4.5	0.6	
女性:50歳代	174	63.2	14.4	4.0	16.7	1.7	1.1	6.3	42.0	49.4	1.1	-	
女性:60歳代	192	81.3	3.6	3.6	11.5	-	3.6	14.6	40.1	40.6	1.0	-	
女性:70歳以上	124	83.9	6.5	0.8	7.3	1.6	10.5	12.1	48.4	25.0	1.6	2.4	

	標本数 (票)	この1~2年間の市民活動への参加頻度 (%)							
		週に1回以上	月に2~3回程度	月に1回程度	年に数回程度	年に1回程度	しまつたなくない参加	無回答	
全体 (カッコ内は標本数)	100.0 (1,748)	2.6 (46)	6.3 (110)	11.8 (207)	27.5 (481)	11.1 (194)	40.0 (699)	0.6 (11)	
性別 × 年齢別	男性:20歳代	107	0.9	0.9	4.7	9.3	10.3	73.8	-
	男性:30歳代	130	0.8	3.1	5.4	18.5	7.7	63.8	0.8
	男性:40歳代	147	0.7	8.2	13.6	25.9	12.2	39.5	-
	男性:50歳代	141	1.4	6.4	10.6	39.0	9.9	32.6	-
	男性:60歳代	190	4.2	12.1	17.9	35.3	8.4	22.1	-
	男性:70歳以上	103	7.8	16.5	14.6	32.0	3.9	25.2	-
	女性:20歳代	118	-	2.5	3.4	7.6	2.5	83.9	-
女性:30歳代	146	0.7	2.7	10.3	17.8	5.5	61.0	2.1	
女性:40歳代	176	1.1	2.3	11.9	30.1	17.6	35.8	1.1	
女性:50歳代	174	2.3	4.0	14.9	33.9	21.3	23.6	-	
女性:60歳代	192	4.2	6.8	14.1	38.0	13.5	22.9	0.5	
女性:70歳以上	124	8.1	10.5	14.5	27.4	12.9	23.4	3.2	



6 調査票回収不能理由

回収不能の総数およびその理由は、以下に示されるとおりである。

◆回収不能理由

理 由	件数 (件)	比率 (%)
拒 否	80	31.7
不 在	65	25.8
転 居 ・ 転 出	27	10.7
内 容 不 備	20	7.9
対 象 外	38	15.1
住 所 不 明	3	1.2
病 気 、 入 院 ・ 入 所	17	6.7
死 亡	2	0.8
計	252	100.0

7 調査結果利用上の注意

◇比率は百分率 (%) で、小数点以下第二位を四捨五入した。このため、合計の比率が 0.1~0.3% 程度増減することがある。また、2つ以上の回答 (複数回答) を求めたものについては、比率の合計は 100%を超える。

◇文中の選択肢の表示は「 」で行い、選択肢のうち二つ以上のものを合計して表す場合は『 』とした。その場合の数値については、選択肢ごとに小数点以下第二位を四捨五入したものを合計して表示した。

◇数表、図表に示すNは、比率計算上の基数 (標本数) である。

◇数表、図表に示す選択肢はスペースの関係で文言を省略している場合があるので、巻末の調査票を参照のこと。

◇本調査における標本誤差は、回答者数 (n) と得られた結果の比率によって異なるが、単純無作為抽出法を仮定した場合の誤差 (95%は信頼できる誤差の範囲) は、下表のとおりである。

各回答の 比率 P 回答数(n)	10% (又は90%)	20% (又は80%)	30% (又は70%)	40% (又は60%)	50%
3,000	±1.1	±1.4	±1.6	±1.8	±1.8
2,000	±1.3	±1.8	±2.0	±2.2	±2.2
1,000	±1.9	±2.5	±2.8	±3.0	±3.1
500	±2.6	±3.5	±4.0	±4.3	±4.4
100	±5.9	±7.8	±9.0	±9.6	±9.8

なお、本調査のように二段無作為抽出法による場合は、標本誤差が若干増減することもある。また、誤差には回答者の誤解等による計算不能な非標本誤差もある。

※表の見方

回答者数が 2,000 人で、ある設問の選択肢の比率が 60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は、±2.2 ポイント以内 (57.8%~62.2%) であると見ることができる。

◇過去の調査で今回と同様の質問を行っている場合、随時その結果を掲載している。ただし、平成17年度調査より前においては、調査地域は合併以前の久留米市域のみとなっている。各テーマ別に比較した過去の調査は以下のとおりである。

○都市ブランド	平成22年度	久留米市民意識調査
○観光	平成16年度	久留米市民意識調査
○文化芸術	平成17年度	久留米市民意識調査
○子育て環境	平成20年度	次世代育成支援に関するニーズ調査
○教育	平成21年度	久留米市民意識調査
○障害者福祉	平成23年度	久留米市民意識調査